ふれあいネットワーク

りくぜんたかた社協（しゃきょう）だより

4月号 No.133

2022年4月20日 発行

ホームページ
QRコード

～だれもが安心して暮らせる地域づくりとフードロス削減を目指して～

今月の表紙

社会福祉協議会

×

コープフードバンク

食料支援協定書締結式

※詳細は、２ページに掲載しております

【　主な内容　】

P2　・コープフードバンク食料支援協定書締結式
　　・おたがいさまプロジェクトについて
P3　・フードドライブ実績報告、障がい者不利益取扱い相談のご案内
　　・生活福祉資金特例貸付について
P4　・ボランティア活動紹介、地域支え合い活動推進事業
P5　・ふれあい教室たんぽぽの日、赤ちゃん訪問
P6　・寄附の御礼、陸前高田市共同募金委員会よりお知らせ

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

くらし応援窓口

から地域の皆さまへお知らせ

公式 LINE 開設！生活応援の情報を発信中！

▼お問い合わせ
住所：陸前高田市高田町字太511番地
電話：0192-54-5150/5151
担当：松本、大坂、

だれもが安心して
暮らせる地域づくりと
フードロス削減を目指して

コープフードバンク／食料支援協定書締結式

令和4年3月17日(木)、陸前高田市コミュニティホールを会場に、コープ東北サンネット事業連合（コープフードバンク）様と食料支援協定を結ばせていただきました。

本協定は、連携企業から提供された余剰食品等の寄付を受け、地域の生活困窮者へ無償提供することを通じ、食品の無駄をなくすとともに、だれもが安心して暮らせる地域づくりを進めることを目的とするものです。

協定締結後、いわて生活協同組合 石橋副理事長 様より本会佐々木会長へ第一便物資が手渡されました。

佐々木会長は、「コロナ禍にあって、困っている方々に手を差しのべたい。お力添えをいただき、支え合いのまちづくりに努めていく」と決意を述べました。

今後は、本会「くらし応援窓口」で行う生活課題を抱える方々を支える事業に活用させていただきます。

第一便物資の受け渡しを行う いわて生活協同組合 副理事長 石橋百合子様(右)と陸前高田市社会福祉協議会 佐々木公一会長(左)

食料品等を提供いただける
個人・企業・団体の
サポーターを大募集！

りくぜんたかたに暮らすみんなで支え合える生活応援のしくみ

おたがいさまプロジェクト

☑どんな取り組み？

生活に困っている方に対し、無料で食料を配付する活動をフードパントリーと言います。おたがいさまプロジェクトは、食料配付で家計を応援しながら、その場で安心してお困りごとが相談できる機会をつくる取り組みです。

3/22・23に配付会を開催しました！

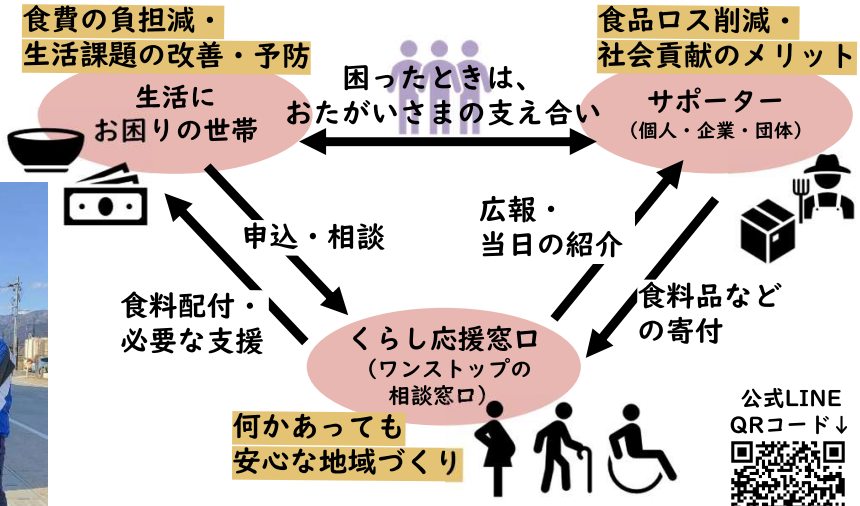
配付会では、新型コロナウイルス感染拡大で経済的な影響を受けている世帯41名へ食料品セットを提供いたしました。

今回は、気仙町にある小島麹店様(町310-8)にサポーター登録をいただき、お味噌15袋をご提供いただきました。

そのほか個人の方からもお菓子や日用品のご寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました！

お味噌の寄付をいただく様子
小島麹店 小島智哉 様(左)

プロジェクトのしくみ



公式LINE
QRコード↓

※サポーター登録に関しては、公式LINEまたはお電話にてお問い合わせください。ご登録よろしくお願いします！

もったいないをありがとうに

フードドライブへのご協力ありがとうございました！

昨年度も、地域の皆様より多くの食品が寄せられ、フードバンク岩手を通じて、支援を必要とする方々へ届けられました。
今年度も引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆令和3年度実績報告◆

寄付いただいた総量

460.88 kg

提供した総量

1769.72 kg

（のべ145世帯）

【フードポスト設置場所】

Ⅰ 保健福祉総合センター（本会事務所）
Ⅱ 陸前高田市コミュニティホール
Ⅲ マイヤ高田店
Ⅳ マイヤアップルロード店
Ⅴ 陸前高田アムウェイハウスまちの縁側

『障がい者不利益取扱い相談』のご案内

社会福祉協議会では、障がいをお持ちの方に対して行われた「不利益な取り扱い」に関する相談の受付をしております。

不利益な取り扱いとは？

- ✓ 成人の障がいをお持ちの方に「くん」「ちゃん」付けで呼ぶなど、子ども扱いをする。
- ✓ 障がいの種別によって、施設やサービスの利用、学校行事や地区行事等への参加を断る…など

障がいをお持ちのご本人様だけではなく、そのご家族や支援者の方からの相談も承ります。プライバシーの保護に十分配慮し、相談者の立場にたった相談を行います。

新型コロナウイルス感染症の影響により
生活資金でお悩みの皆さまへ

生活福祉資金特例貸付

（緊急小口資金・総合支援資金）をご活用下さい！

社会福祉協議会では、低所得世帯等に対し、生活費等の必要な資金の貸付けを行う生活福祉資金貸付制度を実施しております。
本制度について、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付けの対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により減収し、生活資金でお悩みの方々に向けた特例貸付制度が設けられました。

	内容	受付期間	据置期間
緊急小口資金	１世帯につき２０万円以内 ※条件に該当しない場合は１０万円以内	令和４年６月末まで	１年以内 ※ただし令和４年１２月末日以前に償還が開始となる貸付は、令和４年１２月末まで延長
総合支援資金【初回貸付】	（単身）１５万円以内 （２人以上）２０万円 ※原則３ヶ月以内	令和４年６月末まで	

◆償還免除について

○今回の新型コロナウイルス特例貸付に関する償還免除については、国において償還時においてなお、所得の減少が続く住民税非課税世帯については償還免除の特例が設けられています。
○借入された方へは、岩手県社会福祉協議会より後日改めてご案内されますので、ご確認下さい。

◆新型コロナウイルス生活困窮者自立支援金（給付）について

「緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付を借り終わった世帯/令和４年３月までに借り終わる世帯」を対象に、実施されております。
実施窓口は、福祉事務所設置自治体です。対象者には、収入・資産・求職等の要件があります。厚生労働省の特設ホームページに掲載されている内容をよくご確認頂いた上で、陸前高田市福祉課福祉係（内線211）までお問い合わせください。

ボランティア活動紹介
～高田民踊会～

活動内容

ボランティア活動として、市内を中心に各種行事で踊りの披露を行っています。特にも高寿園へは毎年、敬老会に伺い、利用者の皆さんのお祝いを行っていましたが、ここしばらくは新型コロナウイルスの影響で活動が出来ていないのが残念です。

高田民踊会より一言

高寿園の活動では踊りを披露することはもちろんですが、利用者の方とおしゃべりをすることが楽しかったです。

新型コロナウイルスの影響で、ここ最近は、手を取り合って喜び合うことが出来なく残念です。早くコロナが収まり、皆さんとの交流が楽しめるようになればと願っています。

高田民踊会の皆さんにお話を伺い、ボランティア活動の楽しさは“人との関わりが大事”なのだと感じました。

ボランティアセンターでは、市民の皆さんが楽しんでボランティア活動を行えるように取り組みを進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

活動の様子

【活動場所・日程】市内の各種行事
【　連　絡　先　】22-7528（中村）

【問い合わせ】
陸前高田市ボランティアセンター　　電話：54-5150／5151　担当：松本（崇）

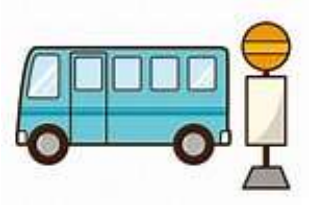
地域支え合い活動推進事業

生出地区の取り組み紹介

～生出地区バスカード利用体験会～

生出地区では、 以前より交通の課題についての話し合いが進められてきました。

今回「バスカード利用体験会」が令和４年１月２２日（土）から２月１日(火）まで開催され、バスカードを購入し利用した方は、買い物や飲食店へと楽しみに出かけていきました。また、毎月、集まりの場に参加するため、バスを利用している方もいました。



【参加者の声】

「バスカードは小銭を出す必要が無く、降車時スムーズで便利だと思った」、「免許を返納しているので、バスを利用しこのまま存続してほしい」との声もありました。

また、「時間が気になって、ゆっくり買い物が出来なかった」、「自分の利用したい時間とバスが合わない」などの意見もありましたが、皆さんバスカードの便利さを体験出来た様子でした。

【問い合わせ】　陸前高田市社会福祉協議会　電話 ：５４-５１５０／５１５１　担当：和泉

ふれあい教室
「たんぽぽの日」
お知らせ

お子さんやお孫さんと一緒に、楽しい時間を過ごしませんか？

子育ての相談・栄養相談も行っていますので、お気軽にご連絡ください。

５月　９日（月）
５月１６日（月）
５月２３日（月）栄養相談

※なお、新型コロナウイルス感染状況により中止となる可能性もありますので、予めご了承ください。

【活動場所】保健福祉総合センター内
ふれあい教室
【時　　間】１０：００～１０：４５
【対 象 児】生後６ヶ月　～　未就学
【内　　容】楽器や体を使ったふれあい遊びを一緒に楽しみましょう(^^)
小さいお子さんもお待ちしています♪

★予約制となっております。
希望の方は当日までにお電話でご予約下さい。詳細をご説明いたします。

【問い合わせ】　ふれあい教室　　電話：090-9745-5182（直通）、54-5150/5151

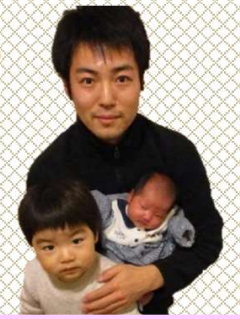
こんにちは
赤ちゃん訪問

２月生まれの赤ちゃん
（ご家族）をご紹介

「こんにちは赤ちゃん訪問」は、お祝いをするとともに、子育ての不安や悩みをお聞きし、必要に応じて適切なサービスにつなぐなど、お子様の成長を地域で見守るきっかけづくりを目的とし、地域の身近な相談役である民生委員・児童委員さんが、赤ちゃんの生まれたお宅を訪問しています。

おいかわ　さや
及川　紗弥ちゃん
（高田町）

ささき　ゆう
佐々木　悠宇くん
（気仙町）



くまがい　きり
熊谷　綺莉ちゃん
（高田町）

お困りごとなどありましたら、お気軽に地域の民生委員さんへご相談ください。
写真の掲載にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

こんにちは赤ちゃん訪問事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

あたたかいご支援 ありがとうございました

皆さまよりいただいた寄附金は、本会が行う地域福祉事業などのために大切に活用させていただきます。

（右：株式会社アンプリライブ　今井社長様から
左：陸前高田市社会福祉協議会　佐々木会長へ）

３月１０日（木）、東日本大震災の翌年から毎年寄附をいただいている愛知県名古屋市の補聴器・介護用品販売会社 株式会社アンプリライブの今井社長が来訪されました。

今回は、寄附に加え、今井社長と繋がりのある企業関係者である株式会社吉野家様、株式会社コモ様より食料品の支援もいただきました。

いただいた食料品につきましては、コロナ禍で経済的な影響を受けている世帯や社会福祉協議会の訪問介護事業所の利用者の皆さまへお届けさせていただきます。

陸前高田市共同募金委員会からのお知らせです

2022年度　被災地住民支え合い活動助成 募集のお知らせ

岩手県共同募金会では、本年度も被災地の復興に向けて、被災者の孤立を防ぐとともに、日常生活を支える活動やコミュニティ再生を目的とした住民同士の活動、ボランティア活動を支援するための助成を行います。

詳しい内容につきましては、決まり次第、改めて社協だより及び社会福祉協議会ホームページにて掲載させていただきますので、ご確認願います。

皆さまのご応募お待ちしております！

令和４年度 たかたの町を良くする一般公募助成 助成団体決定のお知らせ

令和４年度事業「たかたの町を良くする一般公募助成」は、右記の団体が助成決定となりました。

当日は、６名の審査委員により、白熱した審議が展開されました。

この助成金は、市民の皆さまから赤い羽根共同募金としてご寄附いただいたものが、地域福祉活動費として使われるものです。

№	団体名	事業名
1	陸前高田市立気仙小学校学校運営協議会	児童の安全を守る地域づくり事業
2	只出自治会	バス停ベンチ設置事業
3	認知症を考える会	認知症の人と家族の支援・地域づくり
4	ボランティア・サークルぜんしん	下矢作ピンコロ倶楽部 ノルディックウォーキング
5	シニアネットリアス・高田	パソコン教室
6	泊振興会	「海上引き灯篭」復活事業

「りくぜんたかた社協だより２月号（No.131）」に掲載いたしました、「赤い羽根共同募金」の寄附者に下記の方々のお名前の追加をお願いいたします。

- 陸前高田市立横田小学校　様
- 陸前高田市立高田第一中学校　様
- 長部地区コミュニティ推進協議会　様
- 市老連今泉老人クラブ　様
- 市老連大石友愛クラブ　様
- ボランティアサークルたんぽぽ　様
- 市老連鳴石クラブ　様
- 堺　様
- 菅原　様

【問い合わせ】　陸前高田市共同募金委員会　電話：54-5150/5151　担当：小山

令和４年度４月号 りくぜんたかた社協だより（２０２２年４月２０日発行）
【 編集／発行 】
社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会
〒０２９－２２０５　岩手県陸前高田市高田町字太田５１１番地
（陸前高田市保健福祉総合センター内）
◆ 電 話 番 号　０１９２－５４－５１５０
◆ Ｆ Ａ Ｘ　０１９２－５４－４７７５
◆ ホームページ　http://www.rikutakashakyo.jp/

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。